

学校だより

校訓「自律」「友愛」「勤勉」



まつのりくん(則中キャラクター)

梅雨も明け、毎日暑い日が続いています。令和7年度1学期も終盤です。高温、高湿で猛暑の日が多いため、熱中症予防にこまめな水分補給等、健康管理に気を付けていきましょう。

さて、ここまで、それぞれの学年に応じて大きな成長をしている生徒の姿を目の当たりにして大変うれしく思っています。夏休みを迎えたこの時期、1学期を振り返って、自分の成長を実感し、さらに自己の目標を設定して、達成に向けた計画を立ててください。

生徒総会

生徒総会の目的は①生徒一人一人が生徒会の一員であることを自覚し、活動へ協力する気持ちをもつ、②生徒会活動について確認し、自分たちで**よりよい学校生活を送れるようにする**としています。総会では様々な意見・要望が出されました。皆さん一人一人が自分事として捉え、意志をしっかりと示していたことが印象的です。また、生徒会から、まなびのルールやまなびのスローガンを提示しました。

【まなびの目的】

生徒自身が学習に積極的(主体的)に取り組み、学びの質を上げる。主体的な学びにより、授業を充実させ一人一人の学力を向上させよう。

【まなびのスローガン】

- ① び努力し、
- ② 違いをおそれずに
- ③ かることを積み上げて
- ④ 想の自分をめざそう



最後まで全力を尽くした中体連、コンクール

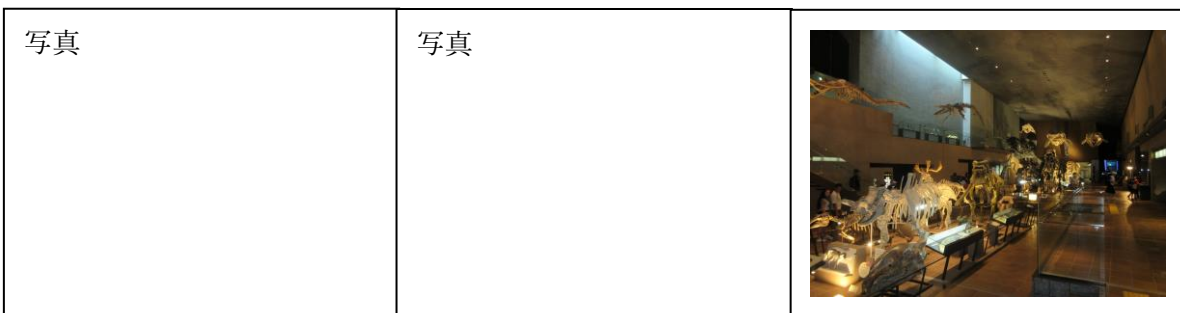


写真



6組 校外学習

7月4日（金）、6組はいのちのたび博物館にて校外学習を行いました。則松小学校の児童とともにペアを組んで北九州の歴史や恐竜等の展示を見ました。「(小学生に) こっちだよ」「へえ～すごくりアルだね～」「地球の誕生に感動だね」などの声が聞こえました。



1年生 社会を明るくする運動の授業を受けました

犯罪や非行を防止し、立ち直りを見守る保護司の方が来られて、授業を行いました。

質問1「嫌なことがあったとき、どうやって気持ちを落ち着かせますか？」

親や先生にたよる。ゲームをする、寝る、食べる、友達にぐちる、歌を歌う、好きな曲を聴く、誰かに相談する、外の空気をすう、深呼吸する、その場から逃げる、考える、外でバスケをしに行くなど



質問2「お友達が、悪いことをしたとき、どんな言葉をかけますか？」

「大丈夫?」「どうしたの」「話聞くと」「一緒に謝ってあげるよ」「一緒にせんせいのところに行こうよ」「だめなことはダメ」と伝える、「次は悪いことをしなければいいんだよ」「支えてくれる人が悲しむよ」、「なんでそんなことしたの?」

2年生スクール救命講習

7月2日（水）、本校体育館にて「スクール救命講習」を実施しました。地域の消防署から講師をお招きし、生徒たちは心肺蘇生法やAEDの使用について学びました。講習では、実際の人形を使った胸骨圧迫やAED操作の体験もあり、命を救う行動の重要性について実感する機会となりました。



生徒感想

倒れた人を助けるためには自分の勇気と行動が大切だということが分かった。AEDはあるだけでは命は救えないということも分かった。救急車が来るまでの間で心臓マッサージやAEDの電気ショックをやるかやらないかで生存確率が大きく変わることを知った。心臓マッサージを実際にやってみたがとても大変だった。AEDを実際に使っているところも見た。この知識をいつか役立てることができるよう頑張りたい。

地域の方から学校に以下の内容のお手紙が届きましたので、紹介します。

健やかに 穏やかに 大切に そして、優しく

負けないからだ 豊かなこころ 未来を繋ぐ 子どもたち

先日、ゴミ集積場での出来事です。

月曜日と木曜日がゴミ収集日ですが、月曜日のゴミ出して、収集網のかけ方が甘く、多分カラスのイタズラでしょう、付近にゴミが散乱していました。どなたかが片付けるかな、と思っていましたが、次の木曜日まで私も先延ばししていました。ゴミの後片付けをしていると、登校中の女子中学生、一年生、二年生のコンビが、だまってゴミを拾い始めました。当たり前の事が目立って（浮いて）しまう世の中ですが、清々しい早朝の出来事でした。拙文ですが、若いおふたりに「エール」を送ります。

保護者の皆様へ

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。令和7年度の1学期も残りわずかとなりました。これまでのご家庭の温かな支援とご協力に感謝申し上げます。

この1学期間、子どもたちはさまざまな学びや行事を通して、大きく成長してきました。教室での授業はもちろんのこと、校外学習や行事などにも前向きに取り組み、それぞれの力を発揮する姿を多く見ることができました。

2学期も子どもたち一人一人が安心して主体的に学び、健やかに成長できるように、教職員一丸となって取り組んでまいります。引き続き、温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。